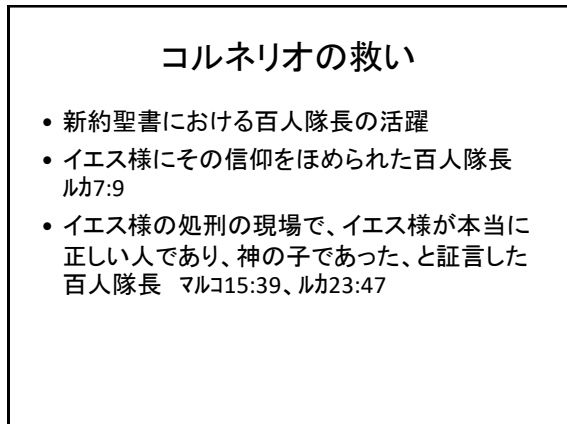
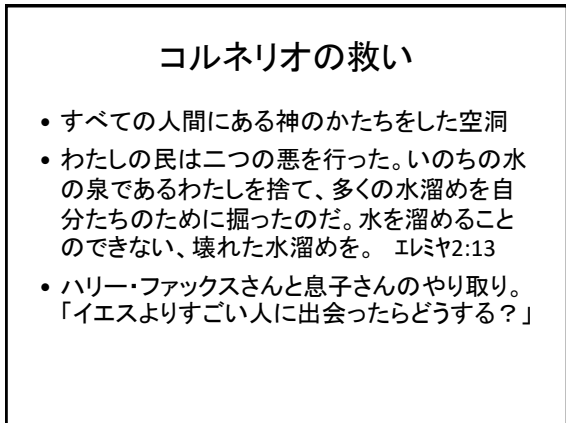


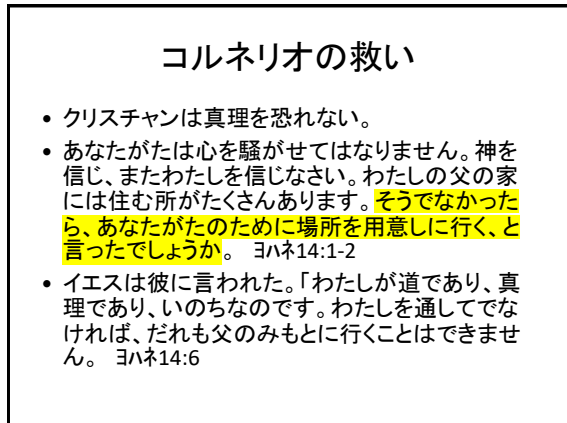
1



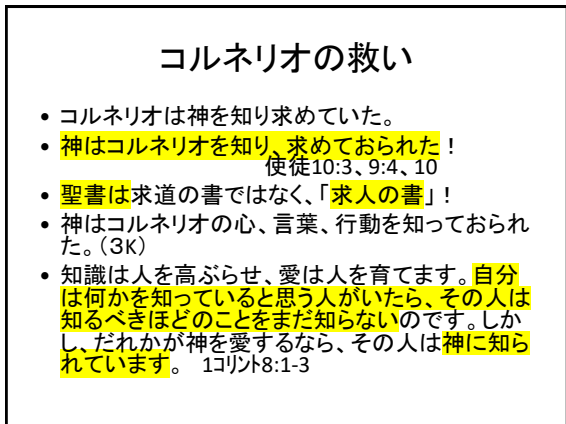
2



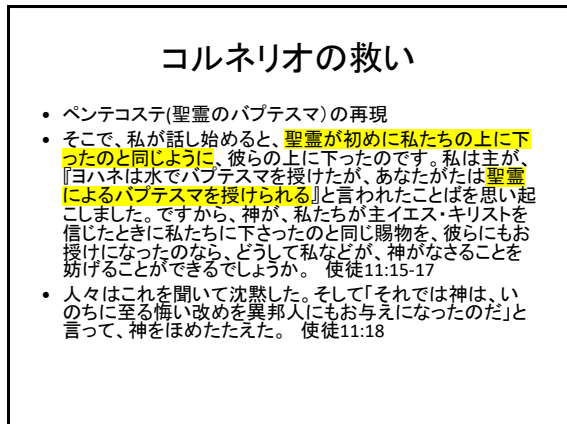
3



4



5



6

### 異邦人伝道の開始

- 使徒の働きでは2つの出来事が「聖霊のバプテスマ」と呼ばれている。使徒1:4-5、11:15-17
- ペテロがなおもこれらのことを話し続けていると、みことばを聞いていたすべての人々に、聖霊が下った。割礼を受けている信者で、ペテロと一緒に来た人たちは、異邦人にも聖霊の賜物が注がれたことに驚いた。彼らが異言を語り、神を賛美するのを聞いたからである。するとペテロは言った。「この人たちが水でバプテスマを受けるのを、だれが妨げることができるでしょうか。私たちと同じように聖霊を受けたのですから。」ペテロはコルネリウスたちに命じて、イエス・キリストの名によってバプテスマを受けさせた。使徒10:44-48

7

### 異邦人伝道の開始

- 伝道の主役は誰？
- 神！「使徒の働き」は、神の働き！
- コルネリオのような人も救われる必要がある。パウロの様な人でも救われる。
- 救いは、信じて救われて、死んだら天国に入れること？
- 信仰は、天国に入る、最低線、最小限の条件？
- 「それでは神は、いのちに至る悔い改めを異邦人にもお与えになったのだ」と言って、神をほめたたえた。使徒11:18

8

### 異邦人伝道の開始

- 使徒の働きは神の働き。伝道は神のわざ、宣教は神のわざ。
- 「伝道者という言葉が曲者だった。」
- 立川教会、蕨教会(蛭田兄姉)の始まり
- ミッション(宣教)＝使命
- すべてのクリスチャンがミッションナリー。
- すべての人には使う命がある。神の目的、みわざ、御栄のために(自分の見栄ではなく)使う。「ミッションナリー」
- 神は祈りを通して人を導く、神は人を用いて救う

9

### 異邦人伝道の開始

- 神はクリスチャンではないコルネリオを知っていた。私たちのすべてを知っておられる。
- コルネリオの家族や友人に対する影響 9:1「大家族」、9:24「親族や親しい友人たちを呼び集め」
- 友達伝道、友情伝道、「オペレーションともだち」、最も効果的な伝道方法
- 先週は、9章でタビタの伝道、自分にできることをやる伝道、愛の行いの伝道 愛伝
- 悪いことは広がる、うわさ、ゴシップ、悪口など、しかし、良い知らせはどうか？ゴシップ(ゴスペル)伝道？
- 求めている人と、遣わされて人が出会う。神のわざ 神のわざ伝道 祈りの役割、祈りを通して神の声を聞く。御言葉。祈りと御言葉による伝道。

10

### 最初の異邦人クリスチャン

- 神はコルネリオを知っていた。求めておられた。知るよりも知られることを知ることが大事。
- ペテロは自分の考えを変えなければならなかった自分の信念を、信じてきたことを。神の言葉によって改める。神の言葉よりも偉くなってしまてはいけぬ。いつも謙虚に学ぶ姿勢が必要である。
- 宣教は神のわざ、神が私たちを導き用いて下さる。神の導きを心に、生活に招き入れる。

11